



新年のあいさつ 2018

あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご高配を賜り、心より感謝申し上げます。

2017年の経済は、アメリカのトランプ大統領就任や北朝鮮問題など波乱の幕開けとなりましたが、後半は、次第に世界的にリスクに対する感覚が減退し、雇用情勢の逼迫、訪日外国人の着実な増加、日経平均株価がバブル後最高値を更新するなど穏やかな1年となりました。

不動産マーケットにおいては価格の高止まりによる警戒感がありながらも、低金利環境等を背景に、高原状態にあります。

私たちは日本の不動産市場は大きな転換点を越えたと考え、短期投資や長期投資をしていくためにも、市場の長期的な方向性がどこにあるのかを考えてまいります。

私たちは業界に先駆けて住宅の「品質・性能」を重視し、住宅検査保証保険付住宅など様々なサービスの開発や導入に取り組んで来ましたが、上記のような「マーケットをどう見るか」を考え、お客さまみなさまと共有していくことにも、引き続き力を入れていきたいと存じます。

本年、私はSHOEI第二の創業を宣言します。

国の施策でもある既存住宅・リフォーム市場の活性化や中古住宅の流通促進・活用は凄まじい速さで起きています。昨年は、中古住宅のリノベーション再販事業に新規参入する不動産会社が後を絶たず、すでにマーケットは飽和状態にあります。

その中で、それらの流れに乗るだけでは限界があり、自らが流れを作っていきたい。不動産のフロービジネスとストックビジネスを両立させたビジネスモデルへ進化を遂げてまいります。そのような決意で2018年に取り組み、お客さまが求めるものを追究し、実現してまいります。

本年もSHOEIを何卒よろしくお願い申し上げます。

平成30年元旦

SHOEI株式会社 代表取締役
小宮 武二